

# ひまわり発達相談センターの事業実績

## I. 主な事業内容

### 1. 利用者状況

#### (1) 相談

(初回相談、医師相談、その他の相談)

#### (2) 指導

(個別指導、グループ指導)

### 2. 乳幼児個別支援計画

### 3. 巡回相談

### 4. 研修

#### (1) 発達支援に関する研修

(発達支援基礎研修、発達支援理論研修、発達支援実践研修)

#### (2) 職員研修(職場内研修、職場外研修)

### 5. 保護者の仲間づくり・学習機会

### 6. 発達支援施策に関する会議

(市民協働こども発達支援推進協議会、発達支援サポートネットワーク会議)

### 7. 障がい児相談支援事業

### 8. その他

## 平成 28 年度事業実績

### 1. 利用者の状況

	就学前児童	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実人数	555人	121人	15人	2人	138人	693人
延人数	5,300人	480人	58人	10人	548人	5,848人

#### (1) 相談(初回相談、医師相談、その他の相談)

① 初回面接(実人数) 就学前児童 220人 就学児等 138人

② 医師による相談(延人数)

就学前	小学生	中学生	高校生	合計
29人	7人	1人	1人	38人

③ その他の相談(延人数)

就学前児童	就学児等	合計
280人	404人	684人

#### (2) 指導

就学前児童に対して、その成長発達上の課題に応じた指導を行いました。(延人数)

内容	個別指導	グループ指導	合計
合計	4,312人	425人	4,737人

### 2. 乳幼児個別支援計画の作成状況

成長や発達に課題のある就学前の児童について対象児の状況に応じた継続的な支援を行うため、個別支援計画の作成に取り組みました。5歳児については、関係機関と連携を図り、小学校等への引継ぎを行いました。

・新規作成人数 89人 ・継続作成人数 71人

### 3. 巡回相談

幼稚園、保育所(園)、こども園等に出向き、成長発達に課題のある就学前の児童の対応について、幼稚園等の職員及び保護者の相談に応じ、助言等を行いました。

施設名	公立幼稚園	公立保育所	こども園	私立幼稚園	私立保育園	こどもセンター	計
実施施設数	10	8	2	5	7	1	33
実施回数(実回数)	30回	26回	16回	18回	21回	4回	115回
相談人数(延人数)	35人	30人	18人	22人	25人	12人	142人

## 4. 発達支援基礎研修・発達支援理論研修・発達支援実践研修

## (1) 発達支援に関する研修

発達支援基礎研修

保育士、幼稚園教諭、保健師等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得をめざし、全4回を1コースとし、第2回は公開講座として実施しました。

第1回	第2回	第3回	第4回	延人数
59人	216人	52人	36人	363人

発達支援理論研修

市立幼稚園、保育所等の成長・発達に課題のある子どもの支援を行う職員等を対象に、発達支援の理論と具体的な手法の習得をめざし、全3回を1コースとして実施しました。

第1回	第2回	第3回	延人数
12人	12人	11人	35人

発達支援実践研修

発達支援理論研修を受講した職員が所属する施設に出向き、職場の多くの職員が日々の関わりで実践できることをめざし1施設1回実施しました。

## (2) 職員研修

職場内研修職場外研修

1	感覚調整障害に対する支援	うめだ・あけぼの学園 作業療法士 酒井 康年
2	視覚認知機能の発達について	視覚発達支援センター 心理士 柳下 記子
3	乳幼児に対する心肺蘇生法(AED)	消防職員
4	成人期まで見通した早期対応の考え方	横浜市総合リハビリテーションセンター 心理士 白馬 智美
5	発達評価・指導を学ぶ事例検討	スクールカウンセラー スーパーバイザー 寶川 由美子
6	ライフステージごとの課題に対する支援	CAS 副センター長 田熊 立

発達協会主催等の研修を受講。内容を全職員で共有する。

## 5. 保護者の仲間づくり・学習機会

回数	実施日	実人数	延人数
第1回	H28. 6. 27	25名	43名
第2回	H28. 9. 5		
第3回	H28. 11. 7		
第4回	H29. 1. 23		
第5回	H29. 2. 27		

## 6. 発達支援施策に関する会議

市民協働の観点から発達支援施策の総合的な推進に向けて、市民協働こども発達支援推進協議会を3回、発達支援サポートネットワーク会議を6回開催しました

## 7. 障がい児相談支援事業

指定障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所の指定を受け、相談支援専門員が、福祉サービス等利用者に対して、サービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成及び評価を行いました。

- ・契約者数 4人
- ・障害児支援利用計画作成件数(延件数) 3件
- ・継続障害児支援利用援助(モニタリング)実施件数(延件数) 11件

## 8. その他

## (1) 他部署との連携・協力・講師派遣

・高齢者支援課

転倒予防体操(てんとうむし体操)推進員養成講座等(理学療法士)

・健康支援課

所内相談(理学療法士)

遊びの広場(保育士)

3歳児健康診査 ことばの相談(言語聴覚士)

・児童育成課

放課後児童支援員・補助職員研修(心理判定員)

## (2) 他機関への訪問・講師派遣

・あきつ園

身体介護の実践～マッサージとストレッチの実技講習～(理学療法士、作業療法士)

・あかね園

利用者に対する運動指導(理学療法士、作業療法士)

・県立習志野特別支援学校

自立活動研修会(理学療法士、作業療法士)

・県立船橋特別支援学校

自立活動内容の協議(理学療法士、作業療法士)